

# 令和元年度宇土市社会福祉協議会

## 事業報告

### ①各事業の報告

#### 【法人運営事業】

自主財源である会費は、地区嘱託会の協力を得、令和元年度、2,071,980 円の会費納入がありました（平成 30 年度、2,046,380 円）。

社協事業や宇土市における福祉活動の啓発のため、うと福祉だよりを年間 4 回発行し、市民のつどいでの社会福祉功労者の表彰、チャリティーバザーも行い、宇土市における福祉活動の啓発に努めました。

職員の人材育成のため、定期的な社会福祉協議会内でのミーティング、外部への研修参加も継続しています。福祉・医療・地域づくり等の研修会にも積極的に参加しています。市の事業との連携も図り、各福祉イベントの協力も行っています。

#### 【共同募金配分金事業】

児童生徒へのワークキャンプを実施し、小・中学生からの福祉体験を通し、健全な福祉の心の育成に取り組んでいます。また、共同募金の一部は、宇土市内 7 校区の地区社会福祉協議会や宇土市内の小・中学校へボランティア協力校事業助成金として配分し、活用して頂いています。

#### 【地域支え合いセンター事業（受託事業）】

平成 28 年度から、熊本地震で被災した方々が、生活再建に向けて安心した生活を送れるよう、見守りや健康・生活支援、地域交流の促進など総合的な支援を行うため、宇土市（福祉課）から受託し「宇土市地域支え合いセンター」を運営しています。令和元年度は、主任生活相談員（兼務）1 名、生活支援相談員 5 名、事務職員 1 名の計 7 名体制で、訪問等による応急仮設、みなし仮設等入居者の実態把握・定期的な見守り等支援を実施しました。

平成 30 年度から引き続き、多くの入居者が供与期間満了時期を迎え、行政、地域包括支援センター、くまもと健康支援研究所等との連携を強め、介護・障がいサービスや民生児童委員へのつなぎ等、既存事業も活用しながら被災者の生活・住まい再建を支援してきました。令和元年度は、生活再建が困難な世帯、高齢者世帯等への個別支援を強化しました。新たな地域でのコミュニティ形成が図れるよう、本会のネットワークを活かし地域との繋がり強化にも努めました。

令和 2 年 3 月からは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、境目団地みんなの家でのお茶会が休止となっています。安否確認を含め、災害復興住宅に居住されている高齢者一人暮らし世帯に対しては個別訪問を継続しています。

## 支援対象世帯数

|         | 既入居戸数    |         | 要見守り世帯   |         | 見守り不要世帯  |         |
|---------|----------|---------|----------|---------|----------|---------|
|         | H31.3.31 | R2.3.31 | H31.3.31 | R2.3.31 | H31.3.31 | R2.3.31 |
| 応急仮設住宅  | 27       | 3       | 10       | 3       | 17       | 0       |
| みなし仮設住宅 | 65       | 10      | 18       | 4       | 47       | 6       |
| 合計      | 92       | 13      | 28       | 7       | 64       | 6       |

※見守り不要世帯に対しては、電話により年2回程度の状況把握を行った。

## 支援実施回数（令和元年度延べ）

|         | 個別支援 |    |     | 地域交流支援<br>(サロン等) |
|---------|------|----|-----|------------------|
|         | 訪問   | 電話 | その他 |                  |
| 応急仮設住宅  | 316  | 5  | 4   | 100              |
| みなし仮設住宅 | 110  | 20 | 25  | 0                |
| 合計      | 426  | 25 | 29  | 100              |

※その他：来所，他機関からの情報提供等

### 【ふれあいのまちづくり事業】

住民のボランティアの手による住民参加型のイベントとして、市民のつどいを実施しました。ボランティアとして約84名の市民の方にご参加いただき、集まった764,713円は、共同募金へ寄附しました。また、社協職員が各地区社会福祉協議会で開催される「ふれあいいきいきサロン」へ参加し、地域見守りの意識向上の働きかけを行いました。ふれあいいきいきサロンについては、生活支援体制整備事業との連携を図りながら実施しています。

ふれあい福祉相談においては、生活全般の様々な相談に応じています。令和元年度の相談件数は、86件でした。内訳は、法律相談等の専門相談が54件、常設のふれあい相談が32件。常設のふれあい相談においては、冠婚葬祭に関する相談、認知症に関する相談、家庭内不和など、内容は多岐に渡っていました。必要時は専門支援機関への繋ぎを行い、福祉相談のワンストップサービスとして機能しています。各種関係機関との連携を図りながら取り組んでいます。

### 【地域福祉権利擁護事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、判断能力に課題のある人に対し、生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助と日常生活における金銭管理を行っています。令和2年3月末時点で、11名の方が利用されています。金銭管理だけでなく、各種手続きの代行も行っています。近年、成年後見制度への引き継ぎを行うケースも多く、福祉課題を抱えた地域住民の権利を護る制度として機能しています。問い合わせを含む相談件数は、本年度25件であり、年々増加しています。

#### 令和元年度地域福祉権利擁護事業契約件数(地区別)

| 地区 | 新規件数 | 継続件数 | 解約件数 | 合計  |
|----|------|------|------|-----|
| 宇土 | 1件   | 3件   | 0件   | 4件  |
| 花園 | 0件   | 5件   | 0件   | 5件  |
| 網津 | 1件   | 0件   | 0件   | 1件  |
| 網田 | 0件   | 1件   | 0件   | 1件  |
| 計  | 2件   | 9件   | 0件   | 11件 |

### 令和元年度地域福祉権利擁護事業対象別内訳

| 対象者別<br>性別 | 認知症 | 知的障がい | 精神障がい | 合計  |
|------------|-----|-------|-------|-----|
| 男性         | 1名  | 1名    | 3名    | 5名  |
| 女性         | 3名  | 0名    | 3名    | 6名  |
| 合計         | 4名  | 1名    | 6名    | 11名 |

#### 【生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）】

宇土市（福祉課）から受託し、生活困窮者の相談に対応し、当事者が抱える課題を把握、本人の意思を十分に確認しながら個々の状態に合った計画の作成を行い、適切な自立支援に結びつけることを目的としています。

令和元年度の新規相談件数は、49件（前年度は34件）でした。継続相談件数は15件であり、合計64件の相談に応じてきました。初回相談経路も行政以外に、宇土市地域包括支援センターや医療ソーシャルワーカーと幅広くなっており、他機関との連携・協働が強化されつつあります。また、相談内容は収入・生活費不足、疾病や障がい、就職など複合的であり、一人で複数の課題を抱えているケースが目立っています。20代～80代と幅広い年代から相談があり、行政やハローワーク、生活福祉資金貸付事業等との連携を図り、支援調整会議を開催し、課題解決に向け支援を行っています。

#### 令和元年度生活困窮者自立相談支援事業新規相談者内訳

| 年代<br>性別 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 合計<br>(人数) |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------|
| 男性       | 0   | 1   | 2   | 5   | 9   | 9   | 2   | 3   | 31         |
| 女性       | 0   | 1   | 2   | 6   | 2   | 2   | 4   | 1   | 18         |
| 合計       | 0   | 2   | 4   | 11  | 11  | 11  | 6   | 4   | 49         |

新規相談者数：49名

相談件数：新規相談 49件、継続相談 15件 合計 64件

#### 令和元年度 課題解決のため取り組んだ事業の件数(重複利用あり)

法に基づく事業等

|          |    |
|----------|----|
| 住宅確保給付金  | 3件 |
| 家計相談支援事業 | 8件 |
| 一時生活支援事業 | 2件 |

合計 13件

#### その他つないだ事業及び機関関連事業

|                  |     |            |     |
|------------------|-----|------------|-----|
| 生活困窮レスキュー事業      | 18件 | 子ども学習援助事業  | 0件  |
| 生活保護受給者等就労自立促進事業 | 2件  | 生活福祉資金貸付事業 | 3件  |
| 宇土市地域包括支援センター    | 1件  | 市生活支援係     | 11件 |
| 宇土ふれあい福祉相談       | 1件  | ハローワーク     | 2件  |
| 医療機関             | 1件  |            |     |

合計 39件

### 【生活福祉資金貸付事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、低所得者、高齢者、障がいのある人、失業している人などを対象に、生活福祉資金の貸付を行っています。令和元年度は、緊急小口資金が1件でした。所得・収入が多い、社協貸付対象外等の理由から対象とされないケースも多く、生活困窮事業や関係機関との連携に努めています。

#### 生活福祉資金

| 令和元年度 相談    | 相談件数 | 貸付件数 | 貸付金額   | 月別  | 相談件数 |
|-------------|------|------|--------|-----|------|
| ▷総合支援資金     |      |      |        | 4月  | 2    |
| A生活支援費      | 4    | 0    | 0      | 5月  | 4    |
| B住宅入居費      |      |      |        | 6月  | 3    |
| C一時生活再建費    |      |      |        | 7月  | 1    |
|             |      |      |        | 8月  | 4    |
| ▷福祉資金       |      |      |        | 9月  | 4    |
| A福祉費        | 16   | 0    |        | 10月 | 2    |
| B緊急小口資金(災害) | 4    | 1    | 61,000 | 11月 | 4    |
|             |      |      |        | 12月 | 0    |
| ▷教育支援資金     | 3    | 0    |        | 1月  | 3    |
| A教育支援費      |      |      |        | 2月  | 3    |
| B就労支度費      |      |      |        | 3月  | 5    |
|             |      |      |        | 合計  | 35   |
| ▷その他        | 8    | 0    |        |     |      |
| 計           | 35   | 1    | 61,000 |     |      |

#### 相談結果内訳

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| ○貸付決定                       | 1件  |
| ○申請中                        | 0件  |
| ○不承認理由(貸付申請後)               | 0件  |
| ・申請の対象要件を満たしていないこと等, 総合的に判断 | 0件  |
| ○未申請理由                      | 34件 |
| ・所得・収入が大きく対象外となる            | 5件  |
| ・母子寡婦貸付・学生支援機構等優先           | 0件  |
| ・返済が困難と思われるため               | 2件  |
| ・現在の負債が大きいため                | 0件  |
| ・失業保険受給の見込みあり               | 0件  |
| ・社協貸付対象外の相談                 | 7件  |
| ・生活保護へ紹介                    | 0件  |
| ・生活困窮相談へ紹介                  | 1件  |
| ・必要書類不備のため                  | 0件  |
| ・相談のみ(指導含む)                 | 19件 |
| 計                           | 35件 |

### 【生活支援体制整備事業（受託事業）】

宇土市（高齢者支援課）の委託を受け、地域包括ケアの要となる「生活支援コーディネーター」を配置しています。市の実情に合わせて医療・介護・予防・すまい・生活支援が確保される体制整備を行っています。

地域へ出向いての情報収集、課題整理を行い、介護予防サポーター等の地域活動の担い手の発掘にも努めており、担い手を中心とした地域サロンや体操教室等の立ち上げ支援も行っています。また、令和元年度は、地域での買い物や掃除、移動手段等に関するアンケート調査を4地区で行いました。このアンケート調査と併せて地区社協や嘱託員の協力を得て、座談会を実施しました。

その他コーディネーターの活動として、地区嘱託会等への事業の啓発や訪問。また、個別の生活支援や介護予防へのニーズにも対応しています。

また、宇土市独自の生活支援や介護予防体制の構築のための会議として、第1層協議体を開催し、宇土市内介護事業所等の各組織団体との連携強化を図り、地域住民自身が介護予防・生活支援に携わる仕組みづくりに努めています。

### 【地域介護予防活動支援事業（受託事業）】

平成30年度から、宇土市（高齢者支援課）の委託を受け、地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行っています。「ふれあいクラブ」と称し、週1回、地域の公民館や集会場において、軽度の体操や茶話会等を実施される地域住民の団体に、社会福祉協議会が中心となり運営支援・助言を行い、活動費の助成を行っています。市の介護保険計画は平成31年度目標を10団体としていましたが、36団体設立することができました。地域コミュニティーの再生の場としても活用され、地域の様々な世代のつどいの場になっています。

### 【宇土市社会福祉協議会居宅介護サービスセンター（ホームヘルパー事業・ケアマネジャー事業）】

ホームヘルパー事業として、訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業を運営しています。令和元年度介護保険サービス利用者は延べ353名（前年度350名）、障がい福祉サービス利用者は延べ113名（前年度118名）でした。また、別に宇土市（子育て支援課）から受託した産後ママサポート事業は4名、療育支援訪問事業は0名、宇土市（福祉課）から受託した障がいサービス移動支援は3名でした。以上の事業に係るヘルパー支援は、月平均39名でした。常勤ホームヘルパー1名、非常勤ホームヘルパー2名、登録ホームヘルパー6名で支援にあたりました。基準の人員配置がなんとか維持できる状況で支援を行いました。

居宅介護支援事業所の利用者数は、延べ547名（昨年度481名）、月平均46名の支援を行いました。常勤ケアマネジャー1名、非常勤ケアマネジャー1名で事業にあたりました。

令和元年度の総収入は13,977,418円、総支出は13,471,921円でした。

訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業での収益が減少傾向にあります。

## 【その他の事業】

|                |  |
|----------------|--|
| 1. 児童福祉対策事業    | ・市子ども会育成補助<br>・歳末プレゼント(市内保育園児・幼稚園児)  |
| 2. 老人福祉対策事業    | ・友愛訪問ヤクルト配付<br>・市老人クラブ連合会補助<br>・市老人クラブ(単位クラブ)補助  |
| 3. 身体障害者福祉対策事業 | ・市身障協会育成補助<br>・市手をつなぐ育成会補助   |
| 4. 民児協 育成事業    | ・民生児童委員協議会研修会等   |
| 5. その他         | ・宇城地区保護司会宇土支部補助<br>・行路人旅費事業援護事業(4人)<br>・地区社協補助金(7地区)<br>・地区社協共同募金配分金(7地区)<br>・ボランティア協力校 11 校補助<br>・宇土市戦没者合同慰霊祭 |

## ②令和元年度月別実施状況

### 4月

- 17日 平成31年度(2019年度)生活困窮者自立支援制度担当者会議
- 19日 慰霊祭準備
- 19日 平成31年度日赤地区本部各地区分区事務長並びに事務主任者会議
- 20日 宇土市戦没者合同慰霊祭
- 22日 平成31年度宇土市地区日赤事業推進会議

### 5月

- 15日 令和元年度熊本縣市町村社協連合会第1回幹事会
- 21日 熊本県ボランティア連絡協議会総会
- 24日 花園地区社協総会
- 27日 熊本縣市町村社協連合会平成31年度第1回理事会
- 28日 宇土市社協監査
- 29日 走潟地区社協総会
- 31日 令和元年度宇城地域生活保護受給者等就労自立促進協議会
- 31日 令和元年度市町村社協事務局長研修会

### 6月

- 4日 令和元年度第1回宇土市社会福祉協議会 理事会
- 4日 共同募金委員会
- 4日 評議員選任解任委員会
- 4日 日赤熊本支部評議員会
- 6日 令和元年度第1回熊本県社会福祉協議会理事会
- 12日 網田地区社協総会
- 12日 介護サービス事業者等集団指導
- 14日 宇城市町社協連絡協議会事務局職員会議
- 19日 宇土地区社協総会
- 20日 令和元年度第1回地域支え合いセンター主任生活支援相談員連絡会議
- 21日 居宅支援事業所・地域包括支援センター連絡会
- 24日 令和元年度第1回宇土市社会福祉協議会 評議員会
- 26日 令和元年度地域精神保健福祉医療担当者研修会
- 26日 轟地区社協総会
- 27日 令和元年度第2回宇土市社会福祉協議会 理事会
- 27日 共同募金委員会
- 27日 熊本県共同募金会評議員会
- 28日 第2回熊本県社会福祉協議会理事会
- 28日 第41回宇城地域精神障がい者家族会総会
- 28日 網津地区社協総会

### 7月

- 4日 認知症フォーラム打合せ
- 8日 令和元年度宇土市身体障害者福祉協会定期大会
- 11日 宇城圏域自立支援型地域ケア会議研修会
- 11日 令和元年度市町村社協トップセミナー
- 11日 熊本縣市町村社協連合会令和元年度総会
- 11日 熊本縣市町村社協連合会令和元年度第2回理事会
- 11日 熊本縣市町村社協連合会令和元年度第2回幹事会
- 16日 令和元年度地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会

- 17日 緑川地区社協総会
- 25日 ワークキャンプ（小学生の部 西城園）
- 26日 宇土地区医師会・介護医療連携研修会
- 30日 生活支援コーディネーター養成研修
- 30日 ワークキャンプ（小学生の部 芝光苑）
- 30日 令和元年度生活再生支援対策研修会
- 31日 認知症フォーラム打ち合わせ
- 31日 令和元年度市町村社協ボランティア活動推進者研修会

## 8月

- 5日 ワークキャンプ（高校・一般の部 うと本町）
- 8日 歳末助けあい市民のつどい運営委員会
- 19日 令和元年度成年後見制度利用促進事業研修会
- 20日 震災復興本部会議
- 21日 指定居宅介護支援事業者集団指導
- 21日 シルバーヘルパー養成講座
- 22日 令和元年度第1回生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会
- 26日 全国ひきこもり支援基礎自治体サミット  
「全国ひきこもり支援フォーラム in そうじゃ」
- 27日 デイサービスはなぞの第7回運営推進会議
- 30日 令和元年度熊本県共同募金会市町村共同募金委員会・支会・分会職員研修会

## 9月

- 4日 令和元年度熊本県ひきこもり支援者ブロック研修会
- 9日 認知症フォーラム打合せ
- 9日 令和元年度地域福祉権利擁護事業担当職員研修会
- 16日 令和元年度宇土市敬老会（市内7地区）
- 19日 令和元年度宇城圏域認知症連携推進会議
- 21日 宇城圏域地域生活支援拠点等整備事業研修会

## 10月

- 1日 共同募金運動開始
- 3日 宇土市震災記録誌作成に関する取材対応
- 3日 市生活支援体制整備事業協議体第1回会議
- 4日 令和元年度社会福祉法人労務研修会
- 4日 応急仮設住宅の供与期間延長手続きに関する説明会
- 4～8日 令和元年8月九州北部大雨災害に伴う(佐賀県大町町)災害ボランティアセンターへの職員派遣
- 5日 認知症フォーラム in うと2019
- 7日 市ケース検討会（自立相談センター利用者）
- 8日 宇土市福祉ボランティア連絡協議会役員会兼総会
- 17日 令和元年度福祉サービス苦情解決研修会
- 18日 令和元年度生活支援コーディネーター養成研修(実践編)
- 20日 宇土市災害ボランティアセンター設置訓練
- 26日 第12回火の国Voフェスティバル(山鹿市)



1 1 月

- 1 5 日 令和元年度市町村社協会計担当者研修会
- 1 6 日 令和元年度宇土市福祉スポーツ大会(ペタンク競技)
- 1 8 日 歳末助けあい市民のつどい芸能大会出演者打合せ
- 1 8 日 令和元年度生活困窮者自立支援事業担当者説明会
- 1 9 日 復興本部会議
- 2 0 日 精神保健家族研修会
- 2 2 日 令和元年度社会福祉施設ボランティア活動推進研修会
- 2 6 日 チャリティーバザー商品値付け作業
- 2 6 日 令和元年度生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修

1 2 月

- 1 日 歳末助けあい市民のつどい
- 3 日 通いの場交流会研修
- 5 日 令和元年度生活支援コーディネーター連絡会県央ブロック
- 9 日 宇土・宇城管内レスキュー事業実施法人定例会議
- 9 日 宇土幼稚園歳末募金受け取り及び防火パレード
- 1 0 日 令和元年度市町村災害ボランティアセンター設置運営研修会
- 1 0 日 花園幼稚園歳末募金受け取り
- 1 6 日 指定居宅介護支援事業所実地指導実施
- 1 6 日 令和元年度生活福祉資金相談員等体制整備事業配置相談員会議
- 1 6 日 令和元年度生活福祉資金事務担当職員等研修会
- 17~18 日 令和元年度県内市社協事務局連絡会議
- 1 7 日 生活支援体制整備事業協議体
- 1 7 日 令和元年度第 3 回県社協理事会
- 1 7 日 令和元年度県社協役員・評議員等研修会及び情報交換会
- 1 8 日 令和元年度市町村社協経営基盤強化研究会議
- 2 3 日 福祉サービス利用援助事業実施市町村社協への現地調査
- 2 5 日 令和元年度第 1 回熊本・宇城ブロック地域支え合いセンター連絡会議
- 2 7 日 仕事納め

1 月

- 1 4 日 災害公営住宅等でのコミュニティ(居住支援)づくり研修会
- 1 5 日 宇土市職員等人権・同和問題研修
- 1 7 日 令和元年度宇土市介護保険運営協議会及び第 8 期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画第 1 回策定委員会
- 1 7 日 宇土市介護支援専門員連絡会
- 1 7 日 宇土市民生委員児童委員連絡協議会新年会
- 1 8 日 宇城市町社協地域貢献事業
- 2 2 日 第 4 期熊本県地域福祉計画策定に係る意見交換会
- 2 5 日 令和元年度多職種セミナー
- 2 9 日 同一労働同一賃金等に関する説明会

2 月

- 5 日 令和元年度社会福祉法人会計実務(決算)研修会
- 5 日 令和元年度宇城圏域介護予防に係る意見交換会
- 7 日 宇城地域障害者連合会研修会

- 10日 第2回生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会
- 10日 令和元年度介護予防・日常生活支援総合事業促進研修会
- 12日 令和元年度宇城地域難病対策協議会
- 14日 令和元年度熊本県市町村社協連合会 令和元年度正副幹事長会議及び第3回幹事会長
- 16日 困難を有する子ども・若者によりそいましょう In 宇城
- 17日 令和元年度第2回社会福祉法人労務研修会
- 18日 宇土市社協理事会
- 18日 宇土市共同募金委員会運営委員会
- 18日 宇土市社協評議員選任・解任委員会
- 21日 ケアマネ連絡会
- 25日 令和元年度生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修
- 26日 令和元年度市町村社協地域福祉権利擁護事業実務者連絡会議（中止）
- 27日 令和元年度熊本県共同募金会市町村共同募金委員会及び支会・分会事務局長会議(書面会議)
- 28日 令和元年度市町村社協監事等研修会(書面会議)

### 3月

- 2日 県社協役員研修
- 2日 成年後見制度利用促進フォローアップ研修会（中止）
- 5日 令和元年度宇土市地域包括支援センター運営協議会（書面会議）
- 6日 地域支え合いセンターミーティング（中止）
- 6日 九州・沖縄地域共生社会推進フォーラム（中止）
- 6日 令和元年度第2回地域支え合いセンター主任生活支援相談員連絡会議（中止）
- 11日 令和元年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導（延期）
- 11日 令和2年網田地区社協福祉座談会（中止）
- 11日 市町村社協連合会打合せ
- 11日 生活困窮者の件で県からの聞き取り
- 11日 宇土市生活支援体制整備事業協議体令和元年度第2回会議（中止）
- 11日 令和元年度地域リハ研修会（延期）
- 16日 熊本県市町村社協連合会理事会（書面会議）
- 16日 令和元年度第4回県社協理事会（書面会議）
- 23日 宇土市社協評議員会（書面会議）
- 23日 第152回熊本県共同募金会評議員会（中止）
- 27日 令和元年度宇土市地域密着型サービス等運営協議会（書面会議）